

平成 30 年 3 月 5 日
気 象 庁

大雨による土砂災害発生危険度の高まりをより早く提供

3月5日 11時から、土砂災害警戒判定メッシュ情報における危険度の判定を迅速化しました。

これにより、大雨による土砂災害発生危険度の高まりをより早く提供できるようになりました。

気象庁では、自治体等における防災活動や避難勧告等の災害応急対応や住民の自主避難の判断等へご活用いただくため、土砂災害警戒情報や大雨警報（土砂災害）等を補足する情報として、「土砂災害警戒判定メッシュ情報」を提供しています。この情報では、大雨による土砂災害発生危険度の高まりを、地図上で5km四方の領域ごとに5段階に色分けして示しています。

このたび、気象庁の土砂災害警戒判定メッシュ情報に関するシステムの更新及び強化を行うとともに、危険度の判定を迅速化することで、平成30年3月5日11時から、大雨による土砂災害発生危険度の高まりをより早く提供できるようになりました（イメージは別紙の通り）。また、これらにより、土砂災害警戒情報や大雨警報（土砂災害）等も、最大20分早く発表できるようになりました。

土砂災害警戒判定メッシュ情報は、気象庁ホームページでご覧いただけます。

<https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>

土砂災害警戒判定メッシュ情報の詳細については、気象庁ホームページの解説をご覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/doshakeikai.html>

問合せ先：予報部予報課気象防災推進室 担当 小原・北田

電話 03-3212-8341（内線 3189） FAX 03-3211-8303

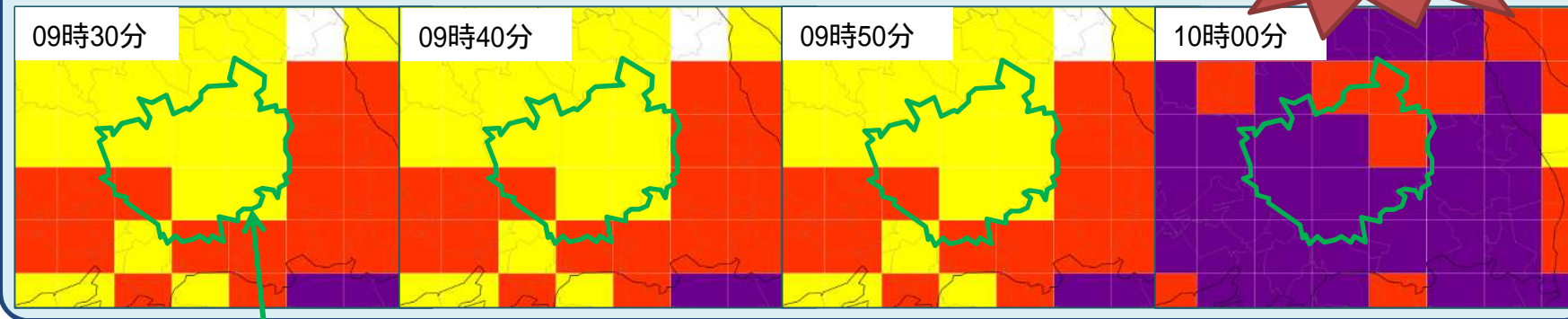
大雨による土砂災害発生危険度判定のイメージ

システムの更新及び強化
危険度の判定に用いる雨量予測の高頻度化



対象市町村での
危険度判定がより早く！

改善前



判定対象の市町村

改善後

